

行楽期の事故防止



行楽シーズンになると交通事故や登山中の事故等が増加する傾向にあります。特に、毎年、登山中に滑落等の事故により負傷したり、道に迷う人がいます。けがをして動けなくなった場合、夜の気温の低下により、けが自体は軽くても命に関わる可能性があります。

登山をする場合は、

- 警察への登山届けの提出
- 十分な装備と食料の準備

などに気をつけ、事故のないよう注意しましょう。



特殊詐欺の予兆電話が多発中!!

警察への相談や金融機関による協力などにより、平成30年9月末までに京都府下において、**313件**の特殊詐欺が未然防止されています。

予兆電話等認知件数
(平成30年8月末まで)

	予兆電話件数	被害件数
京都府下	1684件	164件
北区	88件	16件



あわてない

に相談しましょう。

一度電話を切り、家族や警察

京都府内各所で特殊詐欺(オレオレ詐欺など)の予兆電話が多発しています。キャッシュカード・通帳などを渡すように言われた時は、一度電話を切り、家族や警察に相談しましょう。

柘野交番だより

11月



北警察署

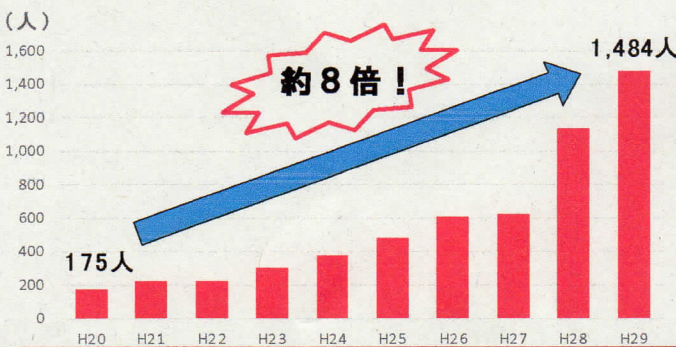
493-0110

柘野交番

721-7114

児童虐待から子どもを救うために

児童相談所への通告児童数



警察では、児童虐待が疑われる通報があれば、現場に駆けつけて児童の安全を直接確認し、児童の保護や児童相談所への通告を行うなど、児童の安全を最優先とした対応を行っています。

児童虐待から子どもを救うためには、大人たちが子どものSOSにいち早く気付いて、児童相談所等の専門機関につなげることが大切です。

児童相談所全国共通ダイヤル ☎

いち はや く
1 8 9

京都府警察スローガン

「千年を守る 未来を創る」